

2011年第1四半期決算説明資料

2011年7月29日

川崎汽船株式会社

A. 2011年度第1四半期決算概要

- A-1 第1四半期決算概要
- A-2 上期業績予想
- A-3 通期業績予想
- A-4 業績変動のポイント

B. 部門別業績動向

- B-1 コンテナ船
- B-2 不定期専用船 – ドライバルク
- B-3 不定期専用船 – 自動車船
- B-4 不定期専用船 – エネルギー資源輸送・重量物船事業

A. 2011年第1四半期決算概要

A-1. 第1四半期決算概要

(単位:億円)

(単位:億円)

	2011年度 1Q実績	2010年度 1Q実績	増減額			2011年度 1Q実績	2010年度 1Q実績	増減額(*)
売上高	2,442	2,538	▲ 96	コンテナ船	売上高	1,047	1,123	▲ 76
営業損益	▲ 99	231	▲ 330		経常損益	▲ 78	89	▲ 167
経常損益	▲ 88	206	▲ 294	不定期専用船	売上高	1,101	1,184	▲ 83
当期純損益	▲ 37	158	▲ 195		経常損益	▲ 20	117	▲ 137
為替レート	¥82.04	¥92.81	▲¥ 10.77	その他	売上高	294	231	63
燃料油価格	\$644	\$475	\$169		経常損益	18	7	11
				調整額	売上高	-	-	-
					経常損益	▲ 9	▲ 7	▲ 2
				合計	売上高	2,442	2,538	▲ 96
					経常損益	▲ 88	206	▲ 294

【前年同期比 為替変動：10.77円 円高 ⇒ ▲30 億円 / 燃料油価格変動：\$169高 ⇒ ▲51 億円】

A-2. 上期業績予想

(単位: 億円)

	2011年度			2010年度	前期比 増減額	前回公表	前回公表比 増減額
	1Q実績	2Q見込	上期	上期		上期	
売上高	2,442	2,558	5,000	5,204	▲ 204	5,300	▲ 300
営業利益	▲ 99	▲ 51	▲ 150	500	▲ 650	▲ 40	▲ 110
経常利益	▲ 88	▲ 52	▲ 140	428	▲ 568	▲ 50	▲ 90
当期純利益	▲ 37	17	▲ 20	263	▲ 283	▲ 20	0
為替レート	¥82.04	¥80.24	¥81.14	¥89.70	▲ ¥8.56	¥85.00	▲ ¥3.86
燃料油価格	\$644	\$656	\$650	\$468	\$182	\$650	\$0

事業部門		2011年度		
		1Q実績	2Q見込	上期
コンテナ船	売上高	1,047	1,153	2,200
	経常損益	▲ 78	▲ 37	▲ 115
不定期専用船	売上高	1,101	1,099	2,200
	経常損益	▲ 20	▲ 15	▲ 35
その他	売上高	294	306	600
	経常損益	18	12	30
調整額	売上高	-	-	-
	経常損益	▲ 9	▲ 11	▲ 20
合計	売上高	2,442	2,558	5,000
	経常損益	▲ 88	▲ 52	▲ 140

【収支前提】

為替レート前提 2Q 80.24円
バンカー価格前提 2Q \$656/MT

その他

第2四半期 特別利益

連結子会社における株式交換差益 68億円 計上

A-3.通期業績予想

(単位:億円)

	2011年度			2010年度			前期比 増減額	11年度期首公表	
	上期	下期	通期予想	上期	下期	通期実績		上期	通期
売上高	5,000	5,600	10,600	5,204	4,647	9,851	749	5,300	10,900
営業利益	▲ 150	100	▲ 50	500	86	586	▲ 636	▲ 40	60
経常利益	▲ 140	80	▲ 60	428	45	474	▲ 534	▲ 50	30
当期純利益	▲ 20	40	20	263	43	306	▲ 286	▲ 20	20
為替レート	¥81.14	¥85.00	¥83.07	¥89.70	¥82.39	¥86.04	▲¥2.97	¥85.00	¥85.00
燃料油価格	\$650	\$650	\$650	\$468	\$509	\$489	\$161	\$650	\$650

事業部門		2011年度		
		上期	下期	通期
コンテナ船	売上高	2,200	2,400	4,600
	経常損益	▲ 115	10	▲ 105
不定期専用船	売上高	2,200	2,500	4,700
	経常損益	▲ 35	60	25
その他	売上高	600	700	1,300
	経常損益	30	30	60
調整額	売上高	-	0	0
	経常損益	▲ 20	▲ 20	▲ 40
合計	売上高	5,000	5,600	10,600
	経常損益	▲ 140	80	▲ 60

【配当計画】 中間:無配 / 期末:未定

【収支前提】

為替レート前提 下期 85円

バンカー価格前提 下期 \$650/MT

【下期変動影響】

為替変動: 1円増減⇒±6億円

燃料油価格変動: \$10/MT変動⇒±8億円

現段階では下期数値は期首予想から変更せず

中間決算発表時に現在策定中の収益改善目標を織り込む予定

- ・下期追加収益改善/コスト削減目標 50億円 + α
- ・船舶/有価証券売却等による資産処分を計画

A-4.業績変動のポイント

<対前年同期比>

1Q :減収(▲ 96億円)・減益(▲294億円)

上期:減収(▲ 204億円)・減益(▲568億円)

損益変動要因	11F1Q実績 前年同期比	11F上期見込み 前年同期比	概況
為替変動	▲ 30	▲ 40	円高 11F1Q ▲¥10.77 / 11F上期 ▲¥8.56
バンカー変動	▲ 51	▲ 116	燃料油高 11F1Q +\$169/MT 11F上期 +\$182/MT
市況変動	▲ 159	▲ 318	コンテナ船・ドライバルクの運賃市況低迷
営業規模	▲ 53	▲ 41	自動車船の荷動き減
コスト増減	▲ 47	▲ 74	—
関係会社	▲ 11	▲ 18	—
その他	57	39	—
合計	▲ 294	▲ 568	

<対前回公表比>

上期:減収(▲ 300億円)・減益(▲90億円)

損益変動要因	前回公表比	概況
為替変動	▲ 21	円高 ▲¥3.86
バンカー変動	1	燃料油価格は想定変わらず
市況変動	▲ 62	コンテナ船運賃市況低迷
営業規模	▲ 48	コンテナ船・自動車船荷動き減
コスト増減	30	—
関係会社	0	—
その他	10	—
合計	▲ 90	

B. 部門別業績動向

B-1. 部門別業績動向

コンテナ船

<11F1Q実績> 前年同期比 減収・赤字転落/ 公表前提比 減収・損失拡大
悪化要因 : 欧州・南北航路の短期契約運賃下落、燃料油高、円高 等

<今後のポイント>

繁忙期にかけての運賃修復度合

		2010年度					2011年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	下期	通期	1Q実績
売上高(億円)		1,123	1,284	1,050	992	2,043	4,450	1,047
経常利益(億円)		89	167	57	▲ 23	34	290	▲ 78
運賃推移 08年1Q=100	北米往航	92	107	99	95	97	98	94
	欧州往航	105	107	94	86	90	98	71
積高(万TEU)	北米往航	16.9	17.6	16.4	14.9	31.2	65.7	16.3
	欧州往航	12.6	13.1	11.8	11.6	23.3	49.1	13.0
スペース(万TEU)	北米往航	17.0	17.9	17.8	16.7	34.5	69.5	17.6
	欧州往航	13.1	13.5	12.4	12.3	24.7	51.3	13.4
消席率(%)	北米往航	99%	98%	92%	89%	91%	95%	93%
	欧州往航	96%	97%	95%	94%	95%	96%	97%

B-2. 部門別業績動向 - 不定期専用船 ドライバルク

＜11F1Q実績＞ 前年同期比 増収・減益 / 公表前提比 増収・増益

2011年度1Q稼動延トシ 69百万トシ (前年同期比 +22%)

船腹需給バランスの悪化に伴う市況低迷

＜今後のポイント＞

老齢船のスクラップが進むものの、本格回復には及ばず下期も厳しい市況を予想

バルク市況	2010年度					2011年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q実績	2Q見込	上期
ケープ(170型)	\$40,000	\$26,300	\$34,400	\$8,400	\$27,300	\$8,600	\$15,000	\$11,800
パナマックス(74型)	\$29,200	\$21,700	\$18,200	\$14,500	\$20,900	\$13,800	\$14,000	\$13,900
ハンディ(53型)	\$27,100	\$19,800	\$17,300	\$14,300	\$19,600	\$14,600	\$12,000	\$13,300

(*)4T/C Average。

B-3. 部門別業績動向 - 不定期専用船 自動車船

＜11F1Q実績＞前年同期比 減収・赤字転落 / 公表前提比 売上見込通り・損失縮小

輸送台数:732千台(前年同期比 ▲3%)

復航・三国間にて堅調な荷動きも、震災影響により日本からの完成車輸出大幅減により業績悪化

＜今後のポイント＞

自動車メーカーの立ち直りに伴い、輸出量の回復を予想。

		2010年度					2011年度
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q実績
輸送台数 (千台)	往航	240	254	272	250	1,016	162
	復航/三国間	311	291	314	299	1,215	357
	欧州域内	203	169	190	230	792	214
	合計	754	714	776	779	3,023	732
当社船隊規模	隻数	83	84	87	87	-	88

B-4. 部門別業績動向 - 不定期専用船 エネルギー資源輸送・重量物船事業

【エネルギー資源輸送】

<11F1Q実績> 前年同期比 減収・損益横ばい / 公表前提比 ほぼ見込み通り

【LNG】 長期契約 順調稼動 / スポット運航船 中期契約確保

【油槽船】 VLCC 安定収益確保 / AFRAMAX、石油製品船 市況低迷

【オフショア支援船】 船隊拡大、為替換差益 等で収益改善

<今後のポイント>

【LNG】 長期・中期契約で安定収益確保を目指す

【油槽船】 AFRAMAX、石油製品船の市況回復には時間がかかる見通し

【オフショア支援船】 最新鋭船7隻体制にて安定収益確保を目指す

油槽船市況 (WS)	2010年度					2011年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q実績	2Q見込	上期見込
VLCC(中東/日本)	87	51	58	62	65	54	54	54
Aframax(南方/豪州)	116	101	101	94	103	105	109	107
クリーン7万トン型(中東/日本)	118	130	112	101	115	119	121	120

【重量物船事業】

<11F1Q実績/今後のポイント> 前年同期比 横ばい / 公表前提比 減収・損失拡大

世界経済の回復による荷動き増加と運賃回復

大型プロジェクトの再開で緩やかな回復を見込む